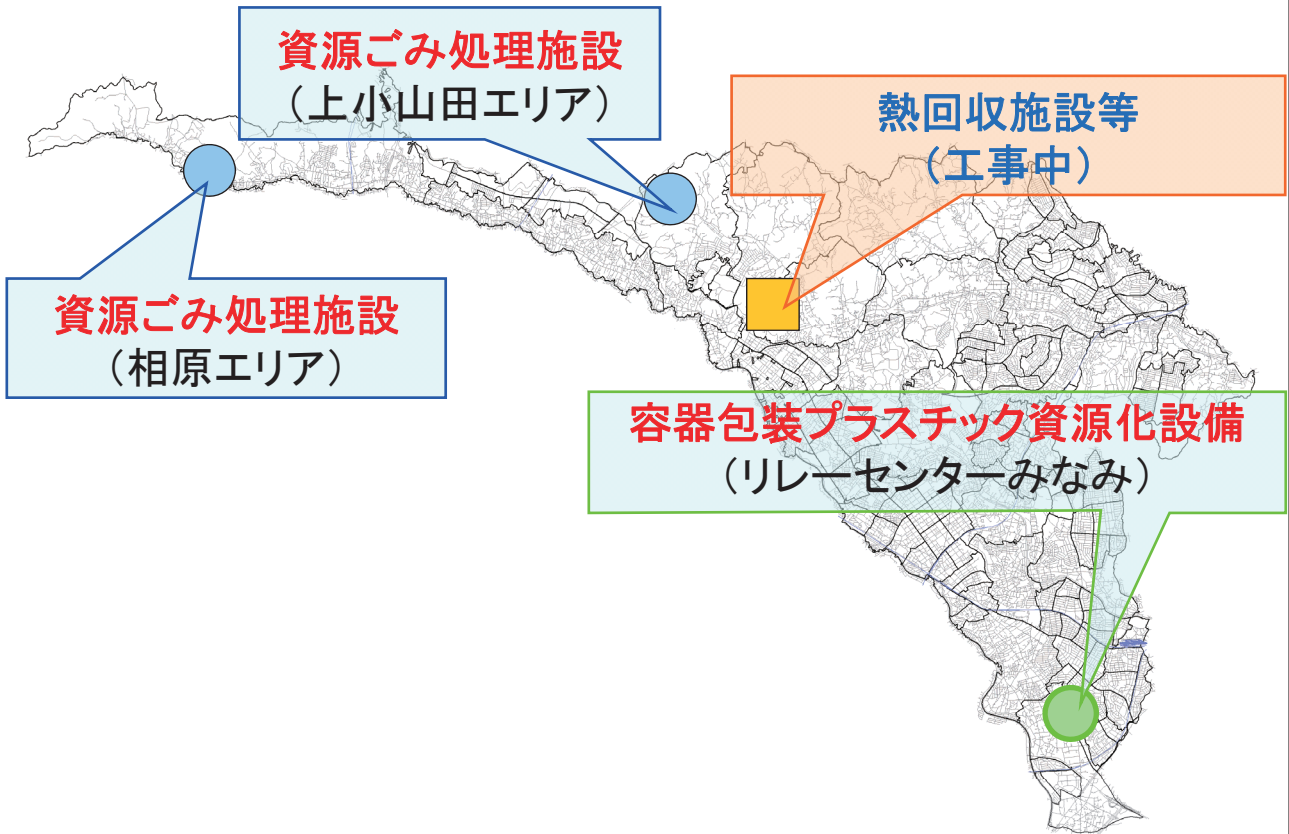


資源ごみ処理施設整備完了までの対応について



資源ごみ処理施設で取り扱う品目

★施設の概要

- 
- ① ペットボトル圧縮梱包
 - ② トレイ・紙パック選別保管
 - ③ ビン選別処理
 - ④ カン選別処理
 - ⑤ プラスチック圧縮梱包
 - ⑥ 有害ごみ(乾電池・蛍光灯等)保管
 - ⑦ 製品プラスチック保管
 - ⑧ 使用済小型電子機器等保管

既存工場の処理状況

ペットボトル



回収したペットボトルから、キャップ、ラベル等を選別後、圧縮梱包機にてボールにし、日本容器包装リサイクル協会と民間業者に搬出

トレイ



回収したトレイを白色のものと有色の物に選別後、白色トレイは、日本容器包装リサイクル協会搬出。有色トレイは民間業者に搬出。

既存工場の処理状況

紙パック

回収した紙パックから汚れのひどいものなどを選別後、民間事業者へ搬出



リレーセンターみなみのボール



リレーセンターみなみの圧縮梱包機でボールにした容器包装プラスチックを既存工場保管後、日本容器包装リサイクル協会へ搬出

資源ごみ処理施設整備完了までの暫定対応に必要な調査

- ・暫定的に選別・保管を行える場所(市有地)の調査
- ・業務委託を受託できる事業者の有無の調査

暫定処理方針1

○リレーセンターみなみ容器包装プラスチックのべールの保管場所

→排水浄化センター敷地内を利用

4t車が1日1～2回べール4～5個を搬入します。40～50個保管後、大型車両で約8日に1回べールを搬出します。

積込みのため電動フォークリフトを使用します。

暫定処理方針2

○紙パック、トレイ

→新工場敷地内で選別保管

搬入された紙パック、トレイから汚れのひどいものなどを選別します。

その後、一定量を保管後、紙パックは、古紙として民間事業者へ搬出します。

トレイは、民間処理施設に搬出します。

暫定処理方針3

○ペットボトル

→民間事業者に委託します。

委託に向け、契約方法等の調整を進めて行きます。また、効率的に搬出するため、搬出方法等についても検討を進めて行きます。